



RI 会長：ステファニー A. アーチック

2620 地区ガバナー：小泉 久司

会長：佐々木 雄二 幹事：中村 将義 会場監督：原 英登

例会：毎週金曜日 19:00～20:00

グランドホテル浜松 〒432-8507 浜松市中央区東伊場 1-3-1 Tel: 053-450-3003 Fax: 053-450-3006

E-Mail: hamamatsu-naka@ri2620.gr.jp

2025年2月7日（金） 晴 第1686回例会 週報 NO. 24

司会：原 英登 会場監督  
点鐘：佐々木 雄二 会長  
国歌「君が代」斉唱  
ロータリーソング「奉仕の理想」  
シェークハンドタイム

### 会長挨拶



だいぶ寒くなりました。最強寒波ということで山間部は昨日から雪が積もっているそうです。今日未明から平地でも雪が降るかもしれないそうで、明日起きたら白銀の世界になっているかもしれません。移動される方はスリッパにお気をつけください。

「ロータリーの友」には各地区の会員数が載っています。全体として減る傾向にあって、増えている地区もあります。当クラブでも4月の入会式に向けて、会員増強の栗原委員長や鈴木とも子さんが動いてくださっています。皆さんもご協力をお願いします。

「ロータリーあるある相談室」という記事もあり、そこであるクラブの相談が載っていました。そのクラブでは新会員は某青年団体の卒業生が入ってくるので、会員増強の心配はないが、若手会員が騒ぐだけで、寄付に無関心だったりするので困っているとのこと。これに対して大学教授のロータリアンの回答は「先輩ロータリアン

は社会的に未熟な彼らをゆっくり時間をかけて見守ってほしい」というものでした。これから当クラブも人が増えた時に、年齢にかかわらず居心地のよいクラブ運営をしていきたいと思います。

### 幹事報告



・回覧・ガバナー月信

Rotary 誌

ロータリー手帳希望

・浜松江之島高校環境ポスターを希望の方は事務局へ。

クリアファイルは各レターケースに入れてあります。

・次週は祝日週で休会です

・次回例会終了後、理事会です。

### 委員会報告

☆シスタークラブ委員長

志賀口裕輔さん

シスタークラブ合同例会のご案内を送付していますが、多数ご参加ください。会員の方には 5000 円の補助が出ます。ホテルも 30 部屋ほど抑えてくださっています。



### お祝い

久米 崇也さん	18 日
藤野 匡司さん	19 日
井田 一芳さん	20 日
金子 芳保さん	22 日

### スマイル

♪佐々木雄二さん、中村将義さん  
今期 5 回目、最後のかたるべです。テーブルでのコミュニケーション、楽しんでください。



♪川井啓介さん

今日は IM 実行委員長、眞瀬さんから IM 事業・浜名湖アマモ育成の説明があります。IM を成功させるために中 RC 会員の皆様のご協力が必要です。宜しくお願い致します。



### かたるべ

☆IM 実行委員長 眞瀬悦邦さん  
次年度は当クラブが IM を主幹することになっています。テーマは身近な環境で、最近新聞でも

取り上げられるようになってきた浜名湖を取り上げます。佐藤さんからもこの10年くらい、釣果が年々ひどくなっている話を聞いていましたが、あさりも1年で186キロぐらいいしか採れないそうです。



静岡第5グループは12RCで640人くらいいます。次年度の合同奉仕にアマモの植栽を行うことを考えています。まだ日は決まっています。活動は各日マックス100人ほどでないかということでしたので、やり方を工夫して多くの人が参加できるようにしたいと思います。ですので、もう早急に調整しないといけない時期になってきました。

クラブで共通認識を持ってほしいので5月30日の例会で、静大の教授なども入っているプロジェクトの実行委員長である漁師さんをゲストにお呼びします。

今年のIM担当の浜名湖RCに予算書を見せていただきました。昔は8000円の登録料だったものが、今では1万円ではできない。それで登録料を12,000円にしたそうです。地区からは20万円補助が出ます。すると790万円くらいの予算になるそうです。当日の懇親会に570万円くらいかかり、その他印刷代などを考えると、本来の活動に対して、どれだけ予算がとれるのか？また、IMは親睦の場であるとはいうものの、その1回限りでどれだけ親睦ができるのか？今までの形を踏襲しなくても、もっと有効な会にできるのではと考えています。

先ほども言ったように、活動は一回ではできないので、何回かに分けて行います。問題意識を共有する座学も必要だと思うので、各クラブにお願いして前講座を行うようにしたいです。

また、江之島高校の環境ポスターについても、今回はこの浜名湖の自然環境をテーマにしてもら

うに先生にお願いしてはどうかと考えています。

川井さんに聞いたら、山梨の方では懇親会を無しにして、学生さんたちと活動するなど形を変えているところもあるそうです。

《佐藤芳一さん》



浜名湖で長年釣りをしています。気になるのは以前中央航路の両側に今まであった定置網が無くなっているのです。アマモがなくて魚がいまません。アマモは生態系のベースで、プランクトンを生みます。そこに魚が産卵するし、身も守れる。貝も同じです。無くなってしまったのは下水が分流にし、雨水しか流れなくなったので栄養がないのです。また温暖化によって海水温が上がっているのも原因かと思います。

木更津では10年かけてアマモを復活させ、今や魚介類がいっぱいいるそうです。日本テレビの「鉄腕ダッシュ」などでハゼの生態が明らかにされました。ハゼはオスが岸壁に巣を作り、そこにメスが来て気に入った巣で産卵します。オスはほかのところに巣穴を作り去っていき、メスは卵が孵る世話をするのだそうです。

《眞瀬悦邦さん》

数日前の静岡新聞によると、浜松市が次年度から予算を付けて事業化するそうです。

行政に任せるのではなく、みんなでそういう動きを作っていくのがロータリアンだと思いますので、先陣を切って行きたいです。

《中村智次さん》

式典はともかく、IMの本来の目的は地区で合同でやる唯一の活動で、親睦を図ることです。でも親睦を図る方法は必ずしも、飲み食いではないと思います。奉仕を通じて親睦を図るのはやってみる価値があると思います。

《中山和彦さん》

会場にマインシュロスをご指名

頂きましたが、人数が心配です。

《齋藤高子さん》

合同奉仕は具体的に何をしますか？その時期は？

《眞瀬悦邦さん》

夏、遊船に乗って行って、浅瀬にアマモを植えます。日本財団と浜名湖ワンダーレイクプロジェクトでやっている活動に私たちも参加して、活動をもっと活力にあるものにしていくこと、そして問題意識を多くの人に持ってもらうのが目的です。短期間で答えが出るものではないでしょう。

### \*\*\*出席報告\*\*\*

発表：鈴木 とも子 出席委員

会員数	41名
出席者数	19名
出席算定会員数	33名
出席率	57.58%

前々回出席者数  
20名  
前々回出席率  
60.61%

